

地震災害予測研究会（第4回）議事要旨

日 時： 2020年10月6日(火) 14:00～16:00

場 所： WEB会議

出席者：（〔〕は欠席委員 敬称略）

（委員） 林康裕 和泉正哲 北川良和 [腰原幹雄] 境有紀 山田哲

（機構） 鈴木 山口（リスク業務部）

（事務局） リスク業務部火災・地震リスクグループ

議 事：

1. 現行の被害関数の構築手法について、これまでに検討、更新した内容について説明、議論した。主な意見は次の通り。
 - A. 被害関数モデルの耐力と変形クライテリアの調整にあたり、どのような考えで何を調整したかを整理しておくこと
 - B. 工学モデル、統計的モデルどちらを用いるにせよ、方針を明確にして検討すべき
2. 被害関数の構築手法の改善に関する論点を整理し、改善案について説明、議論した。主な意見は次の通り。
 - A. 被害関数から計算した被害量と実績保険データが合わない要因を明らかにするのは情報の不足から難しいが、過去の検討の範囲や課題は整理しておくこと
 - B. 改善案の提案に際し、考えられる課題をまとめ、認識しておくこと。次回に向けては、被害に合わせて建物モデルを調整する際に、何を合わせておくかを構造別に検討しておくこと

以 上